

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

## 11. 消化管、肝胆膵の疾患

### 文献

大藪久則, 松田昌三, 栗栖茂, ほか. 癒着性イレウス発症例に対する randomized trial による大建中湯の評価. *Progress in Medicine* 1995; 15: 1954-8. 医中誌 Web ID:1996096061

### 1. 目的

癒着性イレウス発症例に対する大建中湯の有効性を評価

### 2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (封筒法) (RCT-envelope)

### 3. セッティング

兵庫県立淡路病院 1 施設

### 4. 参加者

癒着性イレウスで入院し、胃管を挿入した 53 名 絞扼性イレウスは除外

### 5. 介入

Arm 1: 大建中湯 5g (メーカー不明) を微温湯 30cc に溶解して胃管より注入後、微温湯 30cc でフラッシュ 1 日 3 回 28 名

Arm 2: 微温湯 60cc を胃管より注入 1 日 3 回 25 名

### 6. 主なアウトカム評価項目

排ガスまでの時間、保存的治療での軽快率、ロングチューブ移行率、手術移行率

### 7. 主な結果

保存的治療での軽快率は、Arm 1 が Arm 2 に対して高かった ( $P=0.0595$ )。ロングチューブ移行率、手術移行率は Arm 1 が Arm 2 に対して低い傾向が見られた。

### 8. 結論

癒着性イレウス発症例に対し、大建中湯は試してみる価値のある治療法と考えられる。

### 9. 漢方的考察

なし

### 10. 論文中の安全性評価

記載なし

### 11. Abstractor のコメント

本論文は、癒着性イレウス発症例に対する大建中湯の臨床効果を評価したものである。症例数は少なく有意差が出るまでもう一息の結果であったが、大建中湯の臨床的有用性は示されたものと思われる。

### 12. Abstractor and date

及川哲郎 2008.9.19, 2010.6.1, 2013.12.31